

大杉小学校 学校応援団 実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

大杉小学校長 浅野 努
コーディネーター 池田 政弘

2 ボランティア登録数（令和4年1月末現在）

| | | |
|--------------|----------|-----|
| 学校応援団ボランティア数 | 一般ボランティア | 33人 |
| | 学生ボランティア | 0人 |

3 今年度の活動状況

| 応援団の種類・名称 | 活動状況(週、月、不定期) | ボランティア数 (実人数) |
|-------------|------------------|------------------|
| 登下校見守り | 週5回（土曜授業日も） | 5人 |
| 環境ボランティア | 年4回の学校花壇の手入れ | 6人 |
| 読み聞かせボランティア | 年8回、朝読書の時間の読み聞かせ | 22名 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |



登校時の見守り活動



年8回の読み聞かせ活動

4 今年度の成果と課題

<成 果>

コロナ禍であっても、毎日子供たちにとって安全・安心な環境づくりのために、ご尽力いただいたことは、たいへんありがたく、心より感謝している。そのおかげで、明るく元気な顔で登校している子供たちの姿がある。子供たちは、毎回、挨拶や感謝の気持ちを伝えている。

環境ボランティアは、1年をとおして、玄関や校庭の課題を季節感のある花で満たしていただいた。情操教育の一助として、大いに役立っている。

読み聞かせボランティアが再開できたことは、とても喜ばしく、また、とてもありがたいことであった。子供たちも、読み聞かせの時間をとても楽しみにしていて、読書への興味・関心が深まった。

<課 題>

図書室の整備や授業の補助、行事の支援の活動等については、制限等のためにできなくて残念であった。今後も、かかわり方や方法を模索し、工夫しながら子供たちにとって、よりよい教育環境づくりに努めていく。

また、子供たち自身のことばや手紙等で御礼をしっかりとさせたい。

5 コーディネーターより

きびしい状況下ではあったが、昨年度に比べると、子供たちのために活動する機会が増えたことはよかったと思う。学校公開等で、学校へ足を運べたこともとてもよかった。今後は、ボランティアをしていただける方の人員確保と新しい方への引継ぎについても考えていきたい。

6 学校長より

学校応援団の皆様には、本校の子供たちが日ごろからたいへんお世話になっております。本当にありがたく、ただただ感謝しかありません。

今年度も引き続きコロナ禍の下、活動制限等がある中においても、あれこれと本校の子供たちのためにお知恵やご尽力をいただきまして、誠にありがとうございました。

登校の見守りをはじめ、読み聞かせや環境整備等、子供たちにとっては、何よりも明るく元気になれるための大きなサポートだったと思っております。

今後とも、よりよい連携を図り、本校の教育活動ならびに子供たちの健やかな成長のために、御理解御協力をいただきますよう改めてお願い申し上げます。